

ひきこもりに関する実態調査の結果等について

健康政策課

1 調査結果

(1) 目的

市町村におけるひきこもり状態にある方（15歳以上59歳以下）の状況を調査し、地域における実態を把握することで、今後のひきこもり対策の基礎資料とする。

※市町村が把握しているひきこもり状態にある方の人数は、今年2月に県青少年・家庭課が調査しているが、ひきこもり対策の推進のために、より詳細な実態把握が必要であることから、民生児童委員協議会等の団体の協力も含め、市町村に調査協力を依頼したもの。

(2) 方法

市町村関係部署での相談対応や、民生児童委員協議会や社会福祉協議会等関係団体への調査から市町村が把握した実人数

(3) 調査期間

平成30年7月～10月

(4) 調査項目

ひきこもり状態にある方に関する以下の項目

○性別 ○年代 ○ひきこもりの期間 ○ひきこもりの経緯 ○現在の支援状況

(5) 調査結果

ひきこもり状態にある方の人数 685人

※人数については、市町村において重複がないよう調整を依頼したが、重複している可能性はある。

※項目①及び②は、無回答を除いているため、前述の数とは一致しない。

また、() 内は割合で、小数点以下第2位の四捨五入により必ずしも100%とはならない。

① 男女別

男：521人（76.3%）、女：158人（23.1%）、不明：4人（0.6%）

② 年代別

15～19歳：42人（6.2%）、20歳代：90人（13.3%）、30歳代：182人（26.8%）

40歳代：209人（30.8%）、50歳代：156人（23.0%）

③市町村別・圏域別

鳥取市	岩美町	若桜町	智頭町	八頭町	東部圏域・計
204人	34人	9人	16人	43人	306人

倉吉市	三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町	中部圏域・計
42人	9人	24人	18人	45人	138人

米子市	境港市	日吉津村	大山町	南部町	伯耆町
91人	41人	3人	26人	23人	21人
日南町	日野町	江府町	西部圏域・計		
14人	14人	8人	241人		

2 今後の対応

ひきこもり対策の更なる推進に向け、県として、とっとりひきこもり生活支援センターの相談体制の強化や、精神保健福祉センターを中心に保健所等による市町村職員・支援関係機関従事者への研修、ひきこもり支援に関する相談窓口や支援機関の情報発信を強化し、ひきこもり状態にある方を早期把握・早期支援できる体制を整備していきたい。

また、今後、身近な地域での支援が重要になることから、今回の調査結果を市町村へ還元するとともに、各種会議や意見交換の場を通じて、ひきこもり対策に係る国庫補助事業の活用呼びかけや、好事例等の情報提供を行い、市町村における支援が充実するよう支援していく。

(参考) 年代別の状況

